

【目次】

- 年度末にも「危機管理マニュアル」の見直し・点検を！
- 「大分県自転車安全利用条例の施行」・「県立学校自転車通学生ヘルメット着用義務化」にあたり
- 短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」の普及
- 「24時間子どもSOSダイヤル」等相談窓口の周知

●年度末にも「危機管理マニュアル」の見直し・点検を！

新年度に向けて「危機管理マニュアル」の内容を見直し、今年度に行った訓練や研修などを受けて改訂したり、追加したりしたところなどを加筆修正しておくことが大切です。

年度が替わって新体制になると、学校の立地環境や児童生徒の状況など把握している教職員が入れ替わり、「危機管理マニュアル」等の見直しが難しいという声をよく聞きます。災害や事件事故はいつ発生するか分かりません。いつ何時緊急事態が発生しても対応できるように、『危機管理マニュアル項目点検表』（ファイル添付）を参考に年度内に見直しや点検を行い、次年度に引き継ぎができるようにしておきましょう。

●「大分県自転車安全利用条例の施行」・「県立学校自転車通学生ヘルメット着用義務化」にあたり

- ・安全基準を満たした適切な自転車用ヘルメットを準備させましょう。
- ・自転車損害賠償責任保険への加入を確認しましょう。
- ・保護者と連携し自転車の防犯登録、二重ロックの整備、雨具の準備、反射材（ステッカー等）の取付け、点検整備を進めましょう。
- ・自転車事故を含む交通事故が年度始めに多発しており、特に環境の変わる新1年生に注意しながら交通安全指導を徹底しましょう。

●短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」の普及

令和3年度から全公立小・中・高等学校で、短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」が実施されることとなります。これまでの実践研究モデル校での取組等を盛り込んだ実践ガイドをこの度作成しましたので、実施にあたり有効に活用してください。

短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」実践ガイド

https://www.pref.oita.jp/uploaded/life/2121440_3195718_misc.pdf

●「24時間子どもSOSダイヤル」等相談窓口の周知

いじめ問題や悩み等について、夜間・休日を含めて24時間対応可能な「24時間子供SOSダイヤル」（電話）や「いじめ相談」（メール）の窓口を開設しています。令和3年度版の案内カードを例年より早く年度当初に各学校に配布しますので、児童生徒や保護者への周知をお願いします。

24時間子どもSOSダイヤル・いじめ相談等各種相談窓口

<http://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/2000686.html>

☆2021年3月号①でのアンケートにご回答いただいたみなさま、ありがとうございます。

今年度も1年間学校安全・安心支援課メールマガジンを読んでいただきありがとうございます！

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課（URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>）